



環境学習のキホン? 私たちにとっても大切! せいぶつたようせい **生物多様性**

①生物多様性ってなに?

地球上の生物には、ヒトやトラ、イネ、コムギ、大腸菌など、現在知られているだけでも約175万種、未発見の物を含めると500~3000万種の生物がいるといわれています。

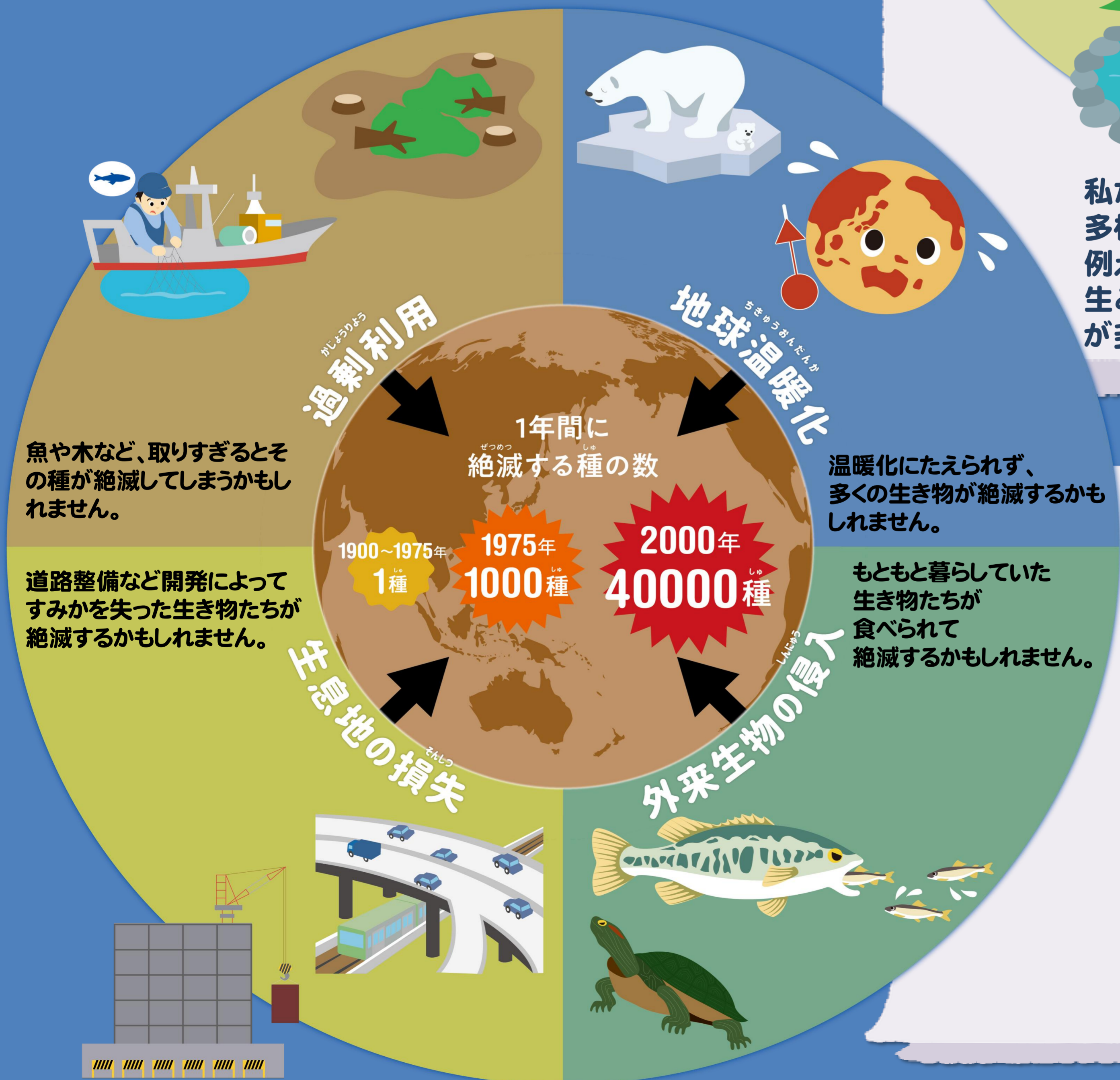


このように多種多様な生物が共存していることを生物多様性といいます。

②生物多様性のめぐみ



私たちは、水や食料、空気、薬などの様々な生物多様性の恵みを受けとっています。例えば、薬は5万種類以上の様々な植物から生み出されているので、1種類でも植物の種数が多いほうが良いといわれています。



魚や木など、取りすぎるとその種が絶滅してしまうかもしれません。

道路整備など開発によってすみかを失った生き物たちが絶滅するかもしれません。

温暖化にたえられず、多くの生き物が絶滅するかもしれません。

もともと暮らしていた生き物たちが食べられて絶滅するかもしれません。

③生物多様性の危機

世界人口は1760年に10億人だった頃に始まった産業革命以降に急激に増加し、2011年に70億人、そして2050年には98億人に達するといわれています。

盛んになった人間活動により生物の絶滅スピードは加速しています。

生物は連鎖的につながっているため、1種類の生物の絶滅が引き金となり、ドミノ倒しのように複数の種が絶滅し、生物多様性が損なわれることで、最終的には人間を含めた生物の全滅に繋がる可能性があります。

あさむし水族館イベント予定

4月

40周年記念年表



1983年7月23日、青森県の主要観光施設として浅虫水族館はオープンしました。浅虫水族館は2023年で開館40周年。昭和、平成、令和と時代の移り変わりとともに変化する水族館のこれまでの歴史を年表にまとめました。

【展示開始時期】
4月中旬～下旬頃

4月

「アクア学びうむ」常設決定!

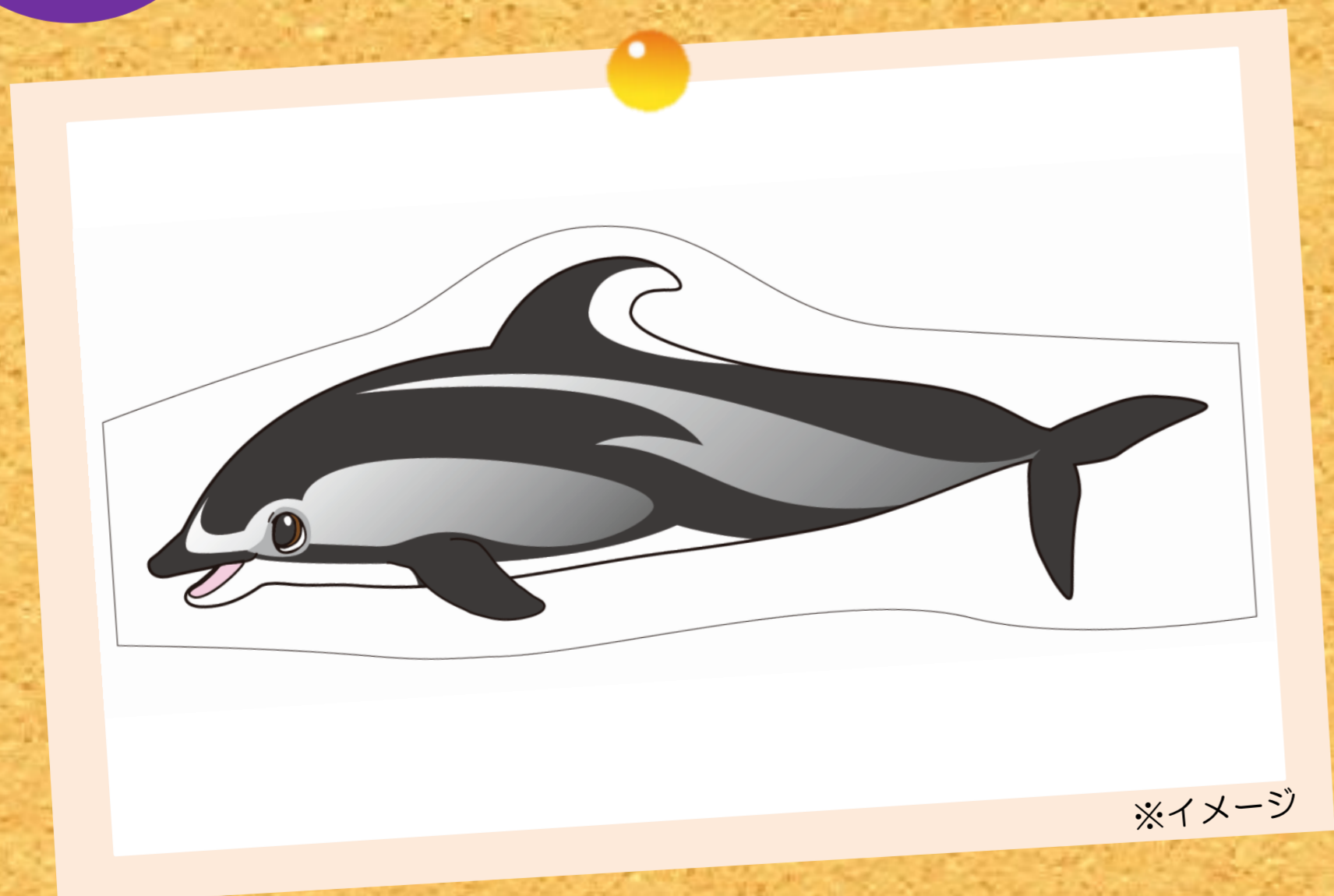
昨年度開催した企画展「アクア学びうむ～豊かな地球を未来に～」では水辺の環境問題を入口にSDGsについて学べる内容としました。そして今年度からは常設展示になることが決定しました。豊かな地球を未来に引き継いでいくためにどのようなことができるのか、学んでみませんか。

【展示開始時期】
4月中旬～下旬頃



4月

新しい、いるかのぼり登場!



浅虫水族館では、GWや夏休みの期間中、高さ11mのポールに、イルカをはじめとした生き物の形のこのぼりならぬ「いるかのぼり」をかかげています。それに新しい仲間、カマイルカが登場! ぜひ見に来てください!

【期間】
4/21(金)～5/5(金) 9時～16時

